

取扱説明書

**BOSE**

**SOUNDSPORT® FREE**  
WIRELESS

## 安全上の留意項目

---

**安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。**

### 安全上の留意項目

1. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリーのみをご使用ください。

### 警告/注意

- 誤って飲み込まないように、イヤホンは小さなお子様やペットが触れない場所に置いてください。イヤホンにはリチウムイオンバッテリーが内蔵されているため、飲み込むと事故につながるおそれがあります。飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診断を受けてください。イヤホンを使用していないときは、充電ケースに入れて蓋を閉め、小さなお子様やペットの手の届かないところに保管してください。
- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるイヤホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
  - イヤホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
  - 再生機器の音量を下げてからイヤホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 運転中の通話にイヤホンを使用する場合は、携帯電話とヘッドホンの使用に関する国または地域の法令を確認し、これを遵守してください。一部の国または地域の法令では、運転中の製品の使用について、片耳だけのイヤホンの使用など、特定の制限事項が適用される場合があります。車両を運転している時は、イヤホンを使用して音楽を聴いたりしないでください。
- 車道、建設現場、線路などの付近を歩いている時などにイヤホンを使用する場合は、ヘッドホンの使用に関する国または地域の法令を遵守し、安全に十分注意してください。アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、イヤホンを外すか、音量を下げてイヤホンをお使いください。
- イヤホンは小さなお子様には使わせないでください。
- イヤホンを長時間水に浸したり、水泳や水上スキー、サーフィンなどのウォータースポーツで使用したりしないでください。
- 本製品をご使用の際は、以下の基本的な注意事項を必ずお守りください。
  - 充電ケースをお使いになる前に、使用方法をよくお読みください。
  - お子様のいる場所で充電ケースを使用する場合は、お子様が直接手を触れないように十分ご注意ください。
  - 充電ケースが水、雨や雪、液体などで濡れないようにしてください。
  - メーカー純正品または推奨品ではない電源アダプターや充電器を使用すると、火災や怪我などの原因となるおそれがあります。
  - 定格出力を超える機器の充電に使用しないでください。
  - 破損した状態で使用したり、改造したりしないでください。破損した状態のバッテリーや改造したバッテリーを使用すると、火災や破裂の原因となり、怪我をするおそれがあります。
  - 充電ケースを分解しないでください。発火や怪我をするおそれがあります。
  - 充電ケースのカバーを外したり、物にぶつかけたりしないでください。また、火気や高温にさらされるような場所に放置しないでください。焼却したり、100°Cを超える高温にさらしたりすると、破裂するおそれがあります。
  - 修理が必要な際は、必ずBoseカスタマーサービスにお問い合わせください。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 許可なく製品を改造しないでください。
- この製品には、使用する国の法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。
- 充電する前に、イヤホンと充電ケースから汗を拭き取ってください。
- IPX4は永続的なものではなく、通常の使用によって防水性能が低下する場合があります。

## 規制に関する情報

---

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device complies with FCC and Industry Canada radiation exposure limits set forth for general population. It must not be co-located or be operating in conjunction with any other antennas or transmitters.

FCC ID: A94BL1R / FCC ID: A94BL1L / IC: 3232A-BL1R / IC: 3232A-BL1L

モデル: BL1R、BL1L

## CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

### Management Regulation for Low-power Radio-frequency Devices

#### Article XII


According to "Management Regulation for Low-power Radio-frequency Devices" without permission granted by the NCC, any company, enterprise, or user is not allowed to change frequency, enhance transmitting power or alter original characteristic as well as performance to an approved low power radio-frequency devices.

#### Article XIV

The low power radio-frequency devices shall not influence aircraft security and interfere legal communications; if found, the user shall cease operating immediately until no interference is achieved. The said legal communications means radio communications operated in compliance with the Telecommunications Act.

The low power radio-frequency devices must be susceptible with the interference from legal communications or ISM radio wave radiated devices.

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。

 Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU and all other EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: [www.Bose.com/compliance](http://www.Bose.com/compliance)

運用周波数帯: 2400 ~ 2480 MHz

Bluetooth: 最大送信出力 20 dBm EIRP 未滿。

Bluetooth Low Energy: 最大電力スペクトル密度 10 dBm/MHz EIRP 未滿。



**使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。**



This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.

**Li-ion** この製品のリチウムイオンバッテリーの取り外しはサービス担当者にお任せください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。



Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
Part Name	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal Parts	X	0	0	0	0	0
Plastic Parts	0	0	0	0	0	0
Speakers	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0
This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364. 0: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T 26572. X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T 26572.						

**製造日:** シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「7」は2007年または2017年です。

**中国における輸入元:** Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

**EUにおける輸入元:** Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

**台湾における輸入元:** Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No.10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan  
Phone Number: 886 2 2514 7676

**メキシコにおける輸入元:** Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

本製品の保証内容は、オーストラリアおよびニュージーランドでは適用されません。オーストラリアおよびニュージーランドでの保証の詳細については、弊社Webサイト([www.Bose.com.au/en\\_au/support/policies.html](http://www.Bose.com.au/en_au/support/policies.html)または[www.Bose.co.nz/en\\_nz/support/policies.html](http://www.Bose.co.nz/en_nz/support/policies.html))をご覧ください。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、およびiPodはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、そのアクセサリがiPod、iPhone、あるいはiPadへの接続専用で設計され、アップル社が定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップル社は、本製品の機能、安全、および規格への適合について、一切の責任を負いません。このアクセサリをiPod、iPhoneあるいはiPadと使用すると、無線の性能に影響する可能性がありますのでご注意ください。

Android、Google Play、およびGoogle PlayのロゴはGoogle Inc.の商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2017 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

## 目次

---

### **Bose® Connect アプリ**

Bose Connect アプリの機能 .....	8
---------------------------	---

### **内容物の確認**

内容物 .....	9
-----------	---

### **防水性能**

ヘッドホン本体 .....	10
---------------	----

### **ヘッドホンの操作**

ヘッドホン本体 .....	11
充電ケース .....	11
充電ケースを開く .....	12
電源オン .....	13
スタンバイタイマー .....	13
電源オフ .....	14
ヘッドホンの機能 .....	15
メディアの再生機能と音量調節機能 .....	15
通話機能 .....	16

### **快適な装着のために**

正しい StayHear®+ Sport チップを選ぶためのヒント .....	17
イヤホンの耳への装着 .....	17
StayHear®+ Sport チップの交換 .....	18

### **バッテリーの充電**

ヘッドホンの充電 .....	19
充電時間 .....	20
ヘッドホンの充電状態の確認 .....	20
ケースの充電 .....	21
充電時間 .....	21
ケースの充電状態の確認 .....	22

## ステータスインジケータ

Bluetooth®インジケータ	23
充電ケースのバッテリーインジケータ	24
ヘッドホンの充電インジケータ	25

## 音声ガイド

組み込まれている言語	26
その他の言語を確認する	26
言語の変更	26

## Bluetooth 接続

Bose® Connect アプリを使用してモバイル機器を接続する (推奨)	27
モバイル機器の Bluetooth メニューを使用して接続する	28
モバイル機器の接続を解除する	29
モバイル機器を再接続する	29

## 複数機器との Bluetooth 接続

別のモバイル機器を接続する	30
接続されているモバイル機器を識別する	31
ヘッドホンのペアリングリストに保存されたモバイル機器に再接続する	31
ヘッドホンのペアリングリストを消去する	31

## 補足事項

ヘッドホンと充電ケースのお手入れ	32
失くしたイヤホンを探す	32
交換部品とアクセサリ	32
保証	32

## 故障かな? と思ったら

故障かな? と思ったら	33
-------------	----

## BOSE® CONNECT アプリ

---

Bose Connect アプリをダウンロードすれば、ソフトウェアのアップデート、ヘッドホンの設定変更、Bluetooth 接続の管理が簡単になり、将来の新機能も利用できます。

### Bose Connect アプリの機能

---

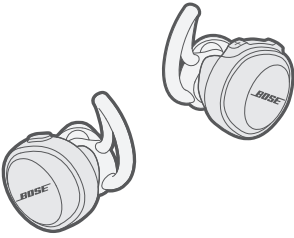
- Find My Buds 機能を利用できます。
- ヘッドホンの設定をカスタマイズできます。
  - ヘッドホンの名前の設定
  - 音声ガイドの言語の選択、ガイドのON-OFF
  - スタンバイタイマーの調整
- よくある質問とその答えを確認できます。
- ファームウェアアップデートでヘッドホンを常に最新の状態に保つことができます。



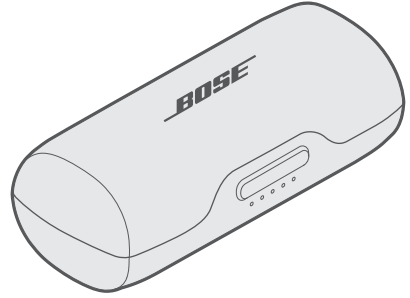


## 内容物

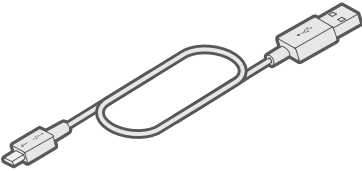
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



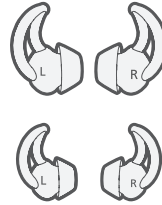
Bose® SoundSport® Free wireless headphones



ポータブル充電ケース



USBケーブル



StayHear®+ Sportチップ:  
Large (黒)、Small (白)

**注:** Medium (グレー)チップはイヤホンに取り付けられています。

**注:** 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。

弊社WEBサイトをご参照ください。

[global.Bose.com/Support/SSF](http://global.Bose.com/Support/SSF)

## ヘッドホン本体

---

このヘッドホンはIPX4等級です。そのため、防汗・防滴性能はありますが、水に浸かった状態における防水性能はありません。

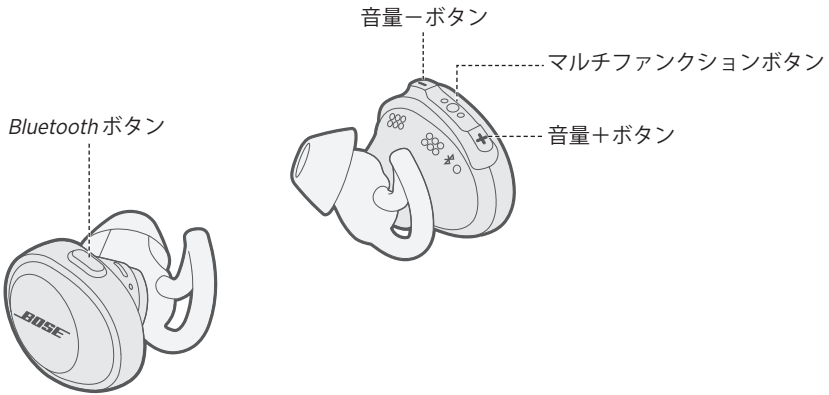
**注意:** ヘッドホンを装着したまま泳いだりシャワーを浴びたりしないでください。  
ヘッドホンを水に沈めないでください。



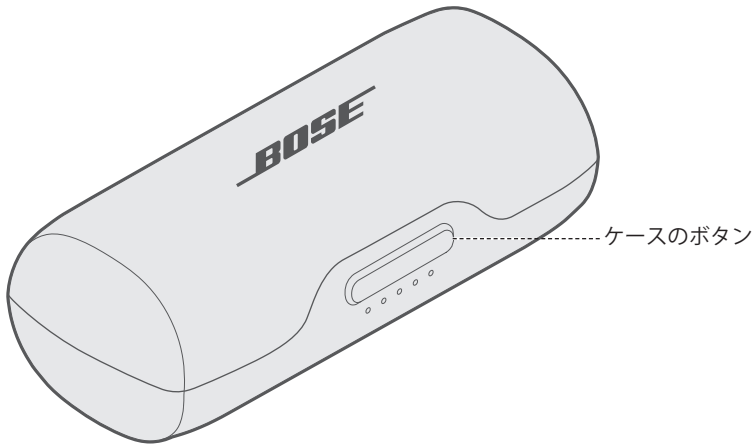
### 注記:

- 錆を防ぐために、イヤホンの充電端子を乾いた柔らかい綿棒や同等品で定期的に清掃してください。
- IPX4は永続的なものではなく、通常の使用によって防水性能が低下する場合があります。

## ヘッドホン本体



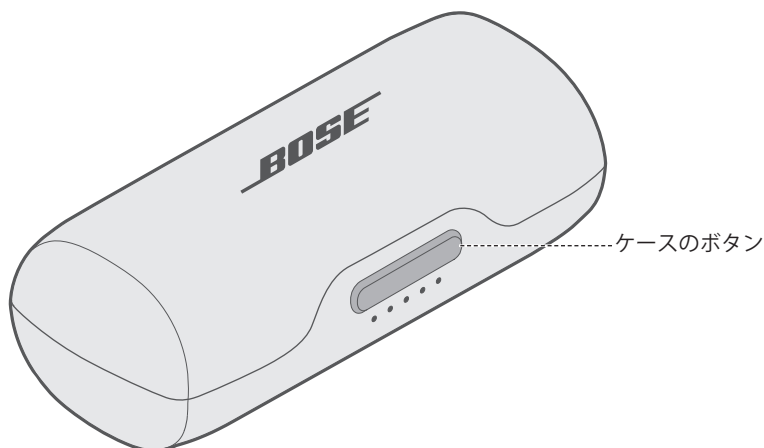
## 充電ケース



## 充電ケースを開く

---

ケースの前面にあるボタンを強く押します。



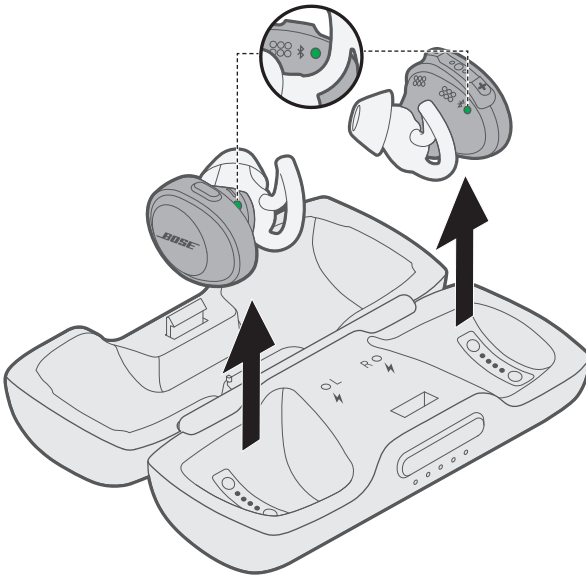
**注:** ケースのボタンを押すと、現在の充電状態に応じて前面のインジケーターが点灯します(「充電ケースのバッテリーインジケーター」(24ページ)を参照)。

## 電源オン

ヘッドホンを充電ケースから取り出すと、電源がオンになります。

右イヤホンからバッテリーレベルを知らせる音声ガイドが聞こえ、両側のイヤホンにあるBluetoothインジケーターが青く点滅します。

**注:** 音声ガイドを確認するには、ヘッドホンを装着する必要があります。



## スタンバイタイマー

ヘッドホンをケースから取り出して使用されない状態が続くとスタンバイタイマーが働き、バッテリーの消耗を抑えます。音楽の再生を停止してボタンを20分間操作しないと、ヘッドホンがスタンバイ状態になります。

ヘッドホンを再度オンにするには、左イヤホンにあるBluetoothボタンと右イヤホンにあるいずれかのボタンを押します。

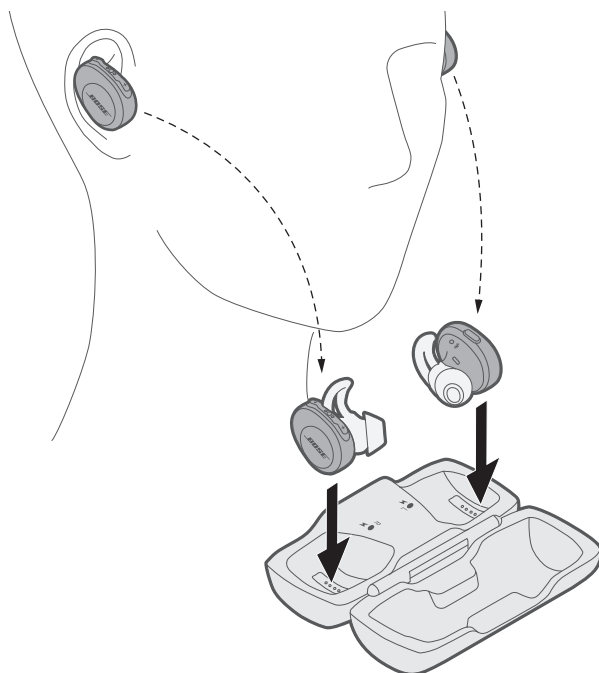
**注:** Bose® Connectアプリを使うと、スタンバイタイマーを無効にしたり、ヘッドホンがスタンバイ状態になるまでの時間を変更したりできます。

## 電源オフ

---

ヘッドホンを充電ケースに収納すると、電源がオフになります。

イヤホンの正しい収納方法については、「ヘッドホンの充電」(19ページ)をご覧ください。

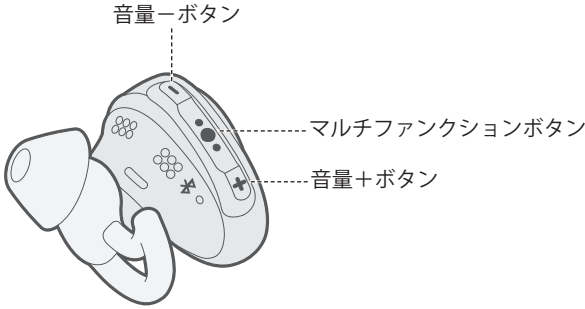


イヤホンを収納すると、充電状態に応じて充電インジケータが点灯します(「ヘッドホンの充電インジケータ」(25ページ)を参照)。

## ヘッドホンの機能

ヘッドホンの操作部は右イヤホンの上側にあります。

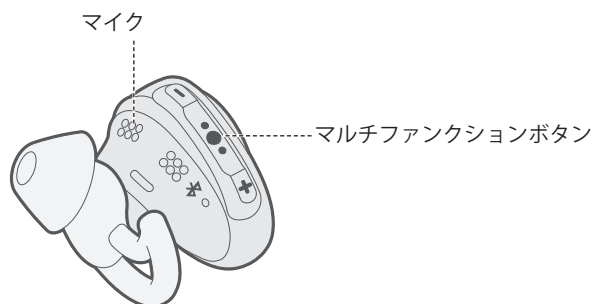
### メディアの再生機能と音量調節機能



機能	操作方法
再生/一時停止	●●● ボタンを押します。
トラック送り	●●● ボタンを続けて2回押します。
トラック戻し	●●● ボタンを続けて3回押します。
早送り	●●● ボタンを続けて2回押し、2回目はそのまま押し続けます。
早戻し	●●● ボタンを続けて3回押し、3回目はそのまま押し続けます。
音量を上げる	+ ボタンを押します。
音量を下げる	- ボタンを押します。

### 通話機能

右イヤホンを使用して、片耳だけで通話すると、周囲の音を聞きながら通話することができます。



機能	操作方法 (お使いのモバイル機器の仕様により異なります)
着信に応答する	●●● ボタンを押します。
通話を終了する	●●● ボタンを押します。
着信を拒否する	●●● ボタンを1秒間長押しします。
通話中の相手を保留にして 割込み着信に応答する	通話中に ●●● ボタンを1回押します。
割込み着信を拒否して、現在の 通話を続ける	通話中に ●●● ボタンを1秒間長押しします。
2つの通話を切り替える	両方の通話相手と話す場合は、●●● ボタンを続けて2回 押します。
カンファレンスコール	両方の通話相手と話す場合は、●●● ボタンを1秒間長押し します。
モバイル機器の音声コント ロールを使用する	通話していない時に、●●● ボタンを1秒間長押しします。 音声コントロールの互換性や使い方などの詳細については、 ご使用のモバイル機器の取扱説明書をご覧ください。
通話をミュート/ミュート解除 する	通話中に + ボタンと - ボタンを同時に押します。

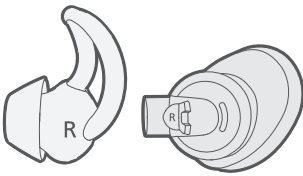


## 正しいStayHear®+ Sportチップを選ぶためのヒント

音響性能を最大限に発揮させるためには、正しいサイズのStayHear+ Sportチップを選ぶことが重要です。左右それぞれの耳に、最も快適でぴったりフィットするサイズを選んでください。最もフィットするものを選ぶには、3つのサイズすべてを試してみた方がよいでしょう。左右の耳で異なるサイズのものが最適な場合もあります。

**注:** フィット感を試すには、声を出してみてください。自分の声が両耳ともこもって聞こえるはずですが、もしそうでなければ別のサイズのチップを試してください。

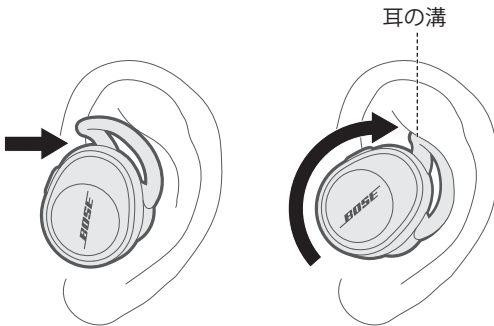
StayHear+ Sportチップとイヤホンにはそれぞれ、**L**または**R**の印が付いています。左のイヤホンには左用のチップを、右には右用のチップをよく確かめて取り付けてください。



## イヤホンの耳への装着

StayHear+ Sportチップによって、快適で、且つイヤホンが耳にしっかりと収まります。チップのウイング部分を耳の溝にフィットさせてください。

1. StayHear+ Sportチップが耳穴に優しく収まるようにイヤホンを差し込みます。
2. イヤホンを後ろ側に傾けてチップのウイング部分を耳の溝に入れ、しっかり止まるようにします。

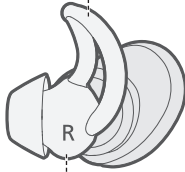


## StayHear®+ Sport チップの交換

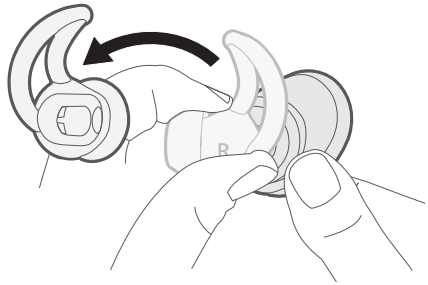
1. イヤホン本体を持ち、取り付けられたStayHear+ Sportチップを優しくつかみ、剥がすようにしてイヤホン本体から取り外します。

**注意:** StayHear+ Sportチップを破損しないよう、必ずチップ本体を持ってください。チップのウイング部分を引っ張らないでください。

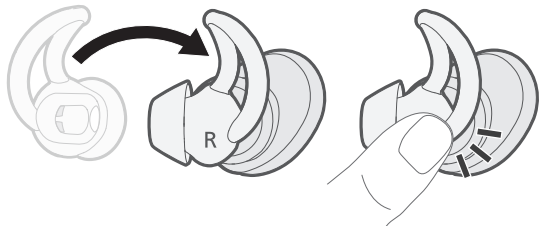
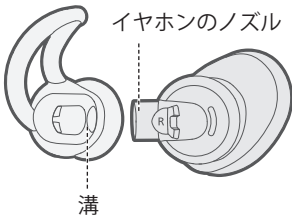
イヤチップのウイング部分



イヤチップ本体



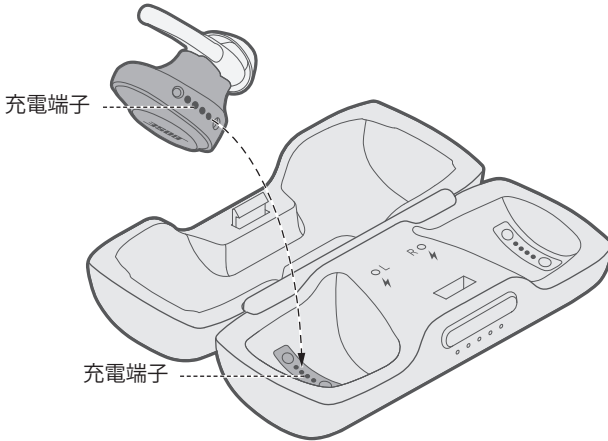
2. 新しいStayHear+ Sportチップの溝をイヤホン本体のノズル部分に合わせて、チップをノズルにかぶせるように差し込みます。チップを押し込んで、ぴったりとはまり、正しく固定されていることを確認します。



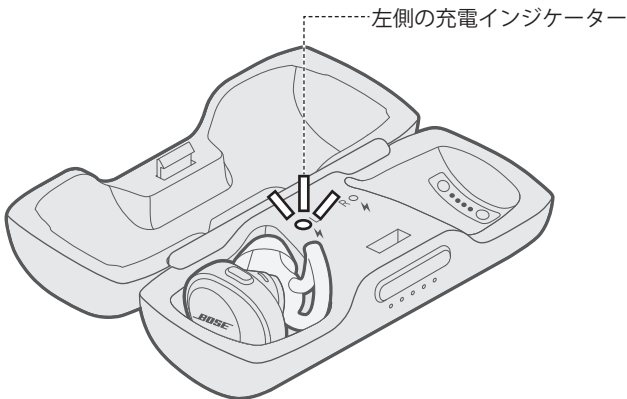
## ヘッドホンの充電

ヘッドホンはケースに収納している間に充電されます。

1. 左イヤホンの充電端子をケース左側の充電端子の位置に合わせます。



2. イヤホンをケースに入れると、磁石の力で定位置に収まり、左側の充電インジケータが白く点滅します。



3. 手順1と2を繰り返して、右イヤホンも充電します。

## バッテリーの充電

---

### 充電時間

ヘッドホンが完全に充電されるまで、最大2時間かかります。

**注:** 完全に充電した場合、ヘッドホンを最大5時間使用できます。

### ヘッドホンの充電状態の確認

#### ヘッドホンの使用中

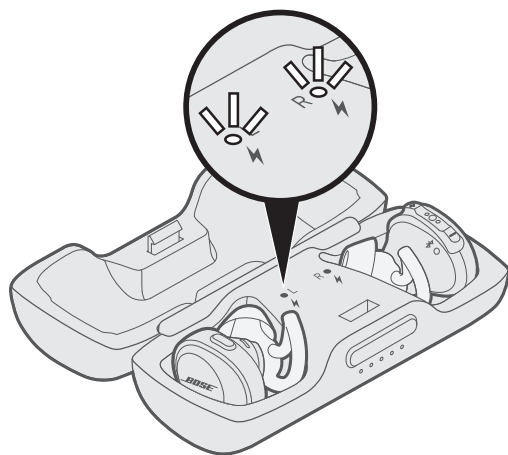
- ヘッドホンを充電ケースから取り出すたびに、充電状態を知らせる音声ガイドが右イヤホンから流れます。

**注:** ヘッドホンの使用中にバッテリーの充電が必要になると、音声ガイドが流れます。

- Bose® Connect アプリのホーム画面右下にある表示を確認します。
- Apple 製品に接続すると、画面の右上と通知センターにヘッドホンのバッテリー残量が表示されます。

#### ヘッドホンの充電中

イヤホンをケースに収納すると、イヤホンの充電状態に応じて充電インジケーターが点灯します(「ヘッドホンの充電インジケーター」(25ページ)を参照)。

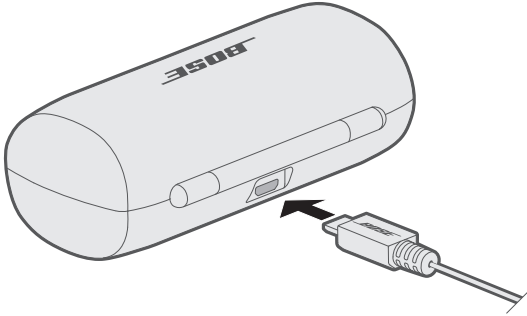


## ケースの充電

ポータブルケースには、使用していないヘッドホンを収納して充電する機能があります。

**注意:** この製品には、使用する国の法令 (UL、CSA、VDE、CCC など) に準拠した電源アダプターのみをお使いください。

1. USBケーブルの小さい方のプラグをUSB端子に接続します。



2. もう一方のプラグをUSBウォールチャージャー (別途ご購入ください) または電源の入っているパソコンに接続します。

**注:** 充電の前に、室温が5°C ~ 40°Cの範囲内であることを確認してください。

## 充電時間

ケースが完全に充電されるまで、最大2時間かかります。ヘッドホンがケースに収納されている場合は、充電時間がこれより長くなる場合があります。

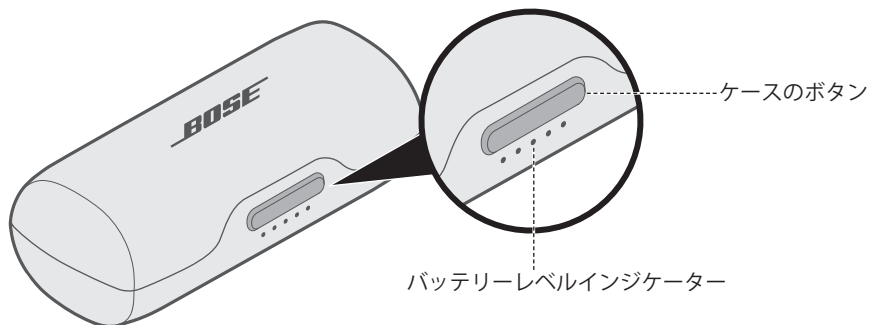
**注:** 完全に充電されているケースでは、ヘッドホンを2回まで充電できます。

### ケースの充電状態の確認

ケースの前面にあるボタンを押します。バッテリーレベルインジケーターが3秒間点灯します。

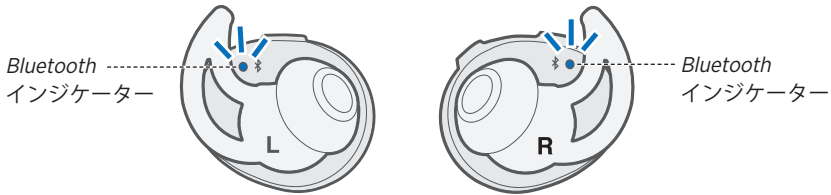
充電状態に応じて、インジケーターの点灯状態が変わります。

- 5つのインジケーターが点灯している場合は、バッテリーが完全に充電されています。
- 1つのインジケーターしか点灯していない場合は、バッテリー残量が少なくなっています。バッテリーを充電します(19ページを参照)。



## Bluetooth インジケータ

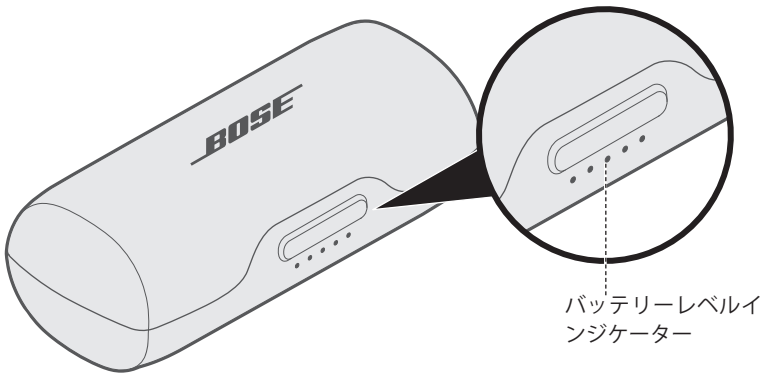
モバイル機器の接続状態を示します。電源/Bluetoothインジケータは左右のイヤホンの内側にあります。



インジケータの表示	システムの状態
青の点滅	ペアリングができます
白の点滅	接続中
白の点灯	接続済み <b>注:</b> 接続するとBluetoothインジケータが10秒後に消灯します。
緑の点滅	システムソフトウェアの更新
赤の点灯または点滅	エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

## 充電ケースのバッテリーインジケータ

充電ケースのバッテリー残量を示します。充電ケースの前面に5つのバッテリーインジケータがあります。



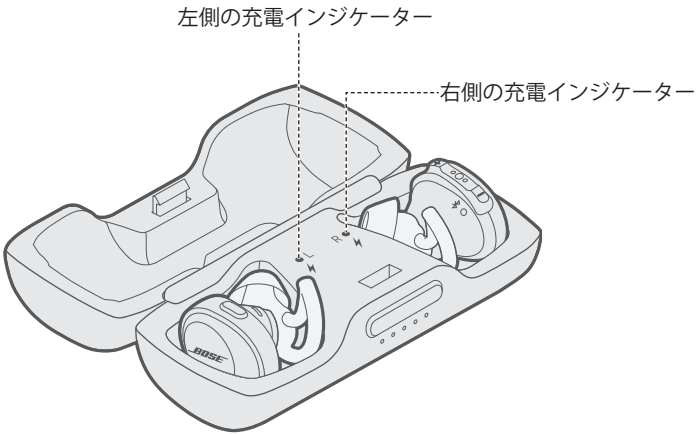
インジケータの表示	バッテリー残量
●○○○○	0% ~ 20%
●●○○○	20% ~ 40%
●●●○○	40% ~ 60%
●●●●○	60% ~ 80%
●●●●●	80% ~ 100%
⚡○⚡○⚡	充電エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください
○⚡○⚡○	バッテリーエラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

**注:** 充電中は、バッテリーインジケータが白く点滅します。ケースの充電が終了すると、バッテリーインジケータが全て白く点灯します。



## ヘッドホンの充電インジケータ

各イヤホンの充電状態を示します。左右のイヤホンの充電インジケータは充電ケースの前面とケースの内側にあります。



インジケータの表示	システムの状態
白の遅い点滅	充電中
白の点灯	充電完了 <b>注:</b> 完全に充電すると、充電インジケータが数秒間点灯してから消灯します。
白の速い点滅	エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

## 音声ガイド

---

本製品の右イヤホンには、Bluetooth接続の手順を案内し、バッテリー残量と接続したモバイル機器を知らせる音声ガイドが組み込まれています。右イヤホンのボタンを押して、音声ガイドの設定を変更することができます。

**ヒント:** 音声ガイドの設定は、Bose® Connectアプリを使用して変更することもできます。

## 組み込まれている言語

---

本製品には以下の言語があらかじめ組み込まれています。

- 英語
- ドイツ語
- 韓国語
- スウェーデン語
- スペイン語
- 中国語
- イタリア語
- オランダ語
- フランス語
- 日本語
- ポルトガル語

## その他の言語を確認する

今後、その他の言語が追加される場合があります。最新の言語を確認するには、Bose Updaterをダウンロードします。  
[btu.Bose.com](http://btu.Bose.com)にアクセスしてください。

## 言語の変更

---

ヘッドホンの電源を初めてオンにした時は、英語の音声ガイドが聞こえます。ガイドの言語を変更するには、次の操作を行います。

1. 最初の言語の音声ガイドが聞こえるまで **+** ボタンと **-** ボタンを同時に長押しします。
2. **+** ボタンまたは **-** ボタンを押して、使用したい言語がアナウンスされるまで送ります。
3. 使用する言語が聞こえたら、●●● ボタンを長押しして選択します。

Bluetoothワイヤステクノロジーにより、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音楽をワイヤレス再生することができます。Bluetooth対応機器の音楽を本製品で再生するには、あらかじめモバイル機器をヘッドホンと接続しておく必要があります。

## Bose® Connectアプリを使用してモバイル機器を接続する(推奨)

1. ヘッドホンの電源をオンにします(13ページを参照)。
2. Bose Connectアプリをダウンロードして、画面に表示される手順に従います。



接続すると、右イヤホンから「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、両側のイヤホンにあるBluetoothインジケータが白く点灯します。

**注:** 音声ガイドを確認するには、ヘッドホンを装着する必要があります。

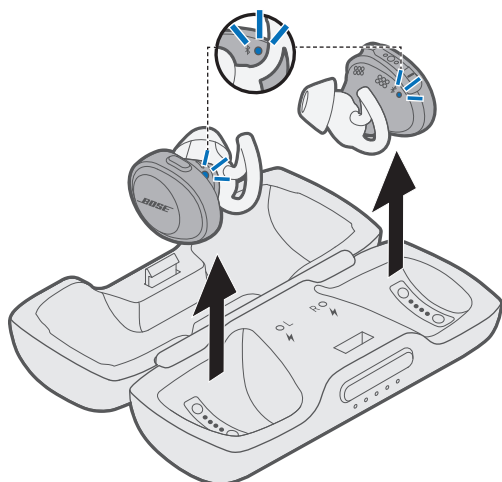
## モバイル機器のBluetoothメニューを使用して接続する

---

1. ヘッドホンを充電ケースから取り出します。

右イヤホンから、「バッテリーレベル○○パーセント、ペアリングの準備が完了しました」という音声ガイドが聞こえ、両側のイヤホンにあるBluetoothインジケータが青く点滅します。

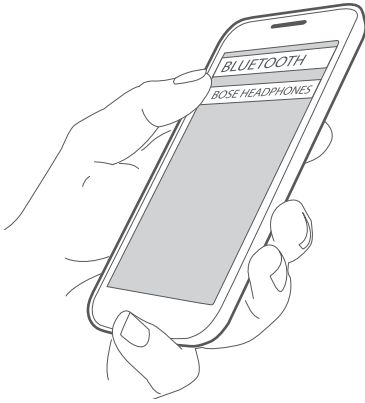
**注:** 音声ガイドを確認するには、ヘッドホンを着用する必要があります。



2. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

**ヒント:** 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。

3. デバイスリストから Bose headphones を選びます。



接続すると、右イヤホンから「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、両側のイヤホンにある Bluetooth インジケーターが白く点灯します。

## モバイル機器の接続を解除する

---

モバイル機器の Bluetooth 機能をオフにします。

**ヒント:** Bose® Connect アプリを使用してモバイル機器の接続を解除することもできます。

## モバイル機器を再接続する

---

ヘッドホンを充電ケースから取り出すと、ヘッドホンは最後に接続していたモバイル機器に再接続します。

**注:** モバイル機器が通信範囲内(9 m以内)にあり、電源と Bluetooth 機能がオンになっている必要があります。

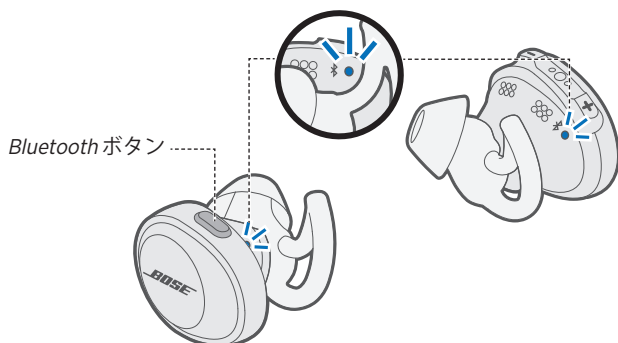
## 別のモバイル機器を接続する

ヘッドホンのペアリングリストには、最大7台までの接続機器を記憶できます。

**注:** ただし、一度に接続して音楽を再生できる機器は1台だけです。

1. Bluetoothインジケーターが青く点滅し、「接続準備が完了しました」という音声ガイドが聞こえるまで、左イヤホンのBluetoothボタンを長押しします。

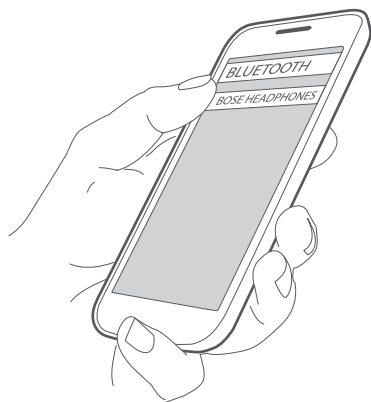
**注:** 音声ガイドを確認するには、ヘッドホンを着用する必要があります。



2. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

**ヒント:** 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。

3. デバイスリストからBose headphonesを選びます。



接続すると、右イヤホンから「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、両側のイヤホンにあるBluetoothインジケーターが白く点灯します。

## 接続されているモバイル機器を識別する

---

*Bluetooth* ボタンを押すと、現在接続されているモバイル機器の名前が聞こえます。

## ヘッドホンのペアリングリストに保存されたモバイル機器に再接続する

---

1. *Bluetooth* ボタンを押すと、現在接続されているモバイル機器の名前が聞こえます。
2. *Bluetooth* ボタンを3秒以内にもう一度押すと、ヘッドホンのペアリングリストに登録されている次のモバイル機器に接続します。使用するモバイル機器の名前が聞こえるまで、手順を繰り返します。
3. 接続されたモバイル機器で音楽を再生します。

## ヘッドホンのペアリングリストを消去する

---

1. *Bluetooth* ボタンを、「*Bluetooth* デバイスリストを消去しました」と聞こえるまで10秒間長押しします。
2. モバイル機器の*Bluetooth* リストからお使いのヘッドホンを削除します。すべての機器が消去され、ヘッドホンが接続可能な状態になります。

## ヘッドホンと充電ケースのお手入れ

---

ヘッドホンと充電ケースは定期的にお手入れすることをお勧めします。

コンポーネント	お手入れの手順
StayHear®+ Sport チップ	チップをイヤホンから外します。外したチップは水で薄めた中性洗剤で洗ってください。 <b>注:</b> チップをイヤホンに取り付ける前に、水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。
イヤホンのノズル	乾いた柔らかい布か綿棒などを使ってそっと汚れを拭き取ってください。 <b>注:</b> ノズルの開口部に清掃道具を差し込まないでください。
充電端子(イヤホンおよびケース)	錆を防ぐために、乾いた柔らかい綿棒や同等品で定期的に清掃してください。
充電ケース	乾いた柔らかい布か綿棒などを使ってそっと汚れを拭き取ってください。

## 失くしたイヤホンを探す

---

Bose® Connect アプリを使用して、失くしたイヤホンを探すことができます。

**注:** イヤホンを探すには、事前に Bose Connect アプリで「Find My Buds」機能を有効にしておく必要があります。

## 交換部品とアクセサリ

---

交換部品とアクセサリは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。次のサイトをご参照ください。  
[global.Bose.com/Support/SSF](http://global.Bose.com/Support/SSF)

## 保証

---

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。また、製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

本製品の保証内容は、オーストラリアおよびニュージーランドでは適用されません。オーストラリアおよびニュージーランドでの保証の詳細については、弊社Webサイト ([www.Bose.com.au/en\\_au/support/policies.html](http://www.Bose.com.au/en_au/support/policies.html) または [www.Bose.co.nz/en\\_nz/support/policies.html](http://www.Bose.co.nz/en_nz/support/policies.html)) をご覧ください。



## 故障かな？と思ったら

ヘッドホンまたは充電ケースに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- ステータスインジケータの状態を確認します(23ページを参照)。
- バッテリーを充電します(19ページを参照)。
- ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。
- 別のモバイル機器を接続してみます(30ページを参照)。

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください。 [global.bose.com/Support/SSF](https://global.bose.com/Support/SSF)

症状	対処方法
ヘッドホンの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• イヤホンを充電ケースに収納して、充電を開始します。</li> <li>• ヘッドホンがスタンバイモードになっていないか確認します。ヘッドホンを再度オンにするには、左イヤホンにある <i>Bluetooth</i> ボタンと右イヤホンにあるいずれかのボタンを押します。</li> </ul>
ヘッドホンとモバイル機器を接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お使いのモバイル機器が <i>Bluetooth</i> に対応していることを確認します。</li> <li>• モバイル機器での操作: <ul style="list-style-type: none"> <li>- <i>Bluetooth</i> 機能をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>- モバイル機器の <i>Bluetooth</i> リストから Bose® SoundSport® Free wireless headphones を削除して、もう一度ペアリングし直します。</li> </ul> </li> <li>• モバイル機器を干渉源や障害物から離して、ヘッドホンに近づけます。</li> <li>• 別のモバイル機器と接続して試してみてください(30ページを参照)。</li> <li>• <a href="https://global.bose.com/Support/SSF">global.bose.com/Support/SSF</a> にアクセスして、解説ビデオを参照します。</li> <li>• ヘッドホンのペアリングリストを消去して(31ページを参照)、もう一度接続し直します。</li> </ul>

## 故障かな？と思ったら

症状	対処方法
ヘッドホンを充電できない	<ul style="list-style-type: none"><li>• ヘッドホンが充電ケースに正しく収納されていることを確認します(19ページを参照)。</li><li>• 充電ケースのバッテリーが充電されていることを確認します(24ページを参照)。</li><li>• ケース内とイヤホンの充電端子が汚れていたり、ほこりが付いていたりしないことを確認します。</li><li>• ヘッドホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。</li></ul>
充電ケースを充電できない	<ul style="list-style-type: none"><li>• ケースの前面にあるボタンを軽く押して、ケースのバッテリーレベルを確認します(22ページを参照)。必要な場合は、付属のUSBケーブルを使用してケースを充電します(19ページを参照)。</li><li>• USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</li><li>• 充電ケースが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。</li></ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>• モバイル機器の再生ボタンを押して、音声トラックが再生されていることを確認します。</li><li>• ヘッドホンを充電ケースに収納して、ヘッドホンの充電状態を確認します(25ページを参照)。必要な場合は、ヘッドホンを充電します(19ページを参照)。</li><li>• ヘッドホンとモバイル機器(または音楽再生アプリ)の音量を上げます。</li><li>• <i>Bluetooth</i> ボタンを押して、接続したモバイル機器の名前を音声ガイドで確認します。正しいモバイル機器が接続されていることを確認してください。</li><li>• モバイル機器を干渉源や障害物から離して、ヘッドホンに近づけます(9 m以内)。</li><li>• 別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。</li><li>• 別のモバイル機器と接続して試してみてください(30ページを参照)。</li></ul>
片側のイヤホンから音が出ない	左右のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めます。充電インジケーターが白く点滅したら、イヤホンを取り出してください。

症状	対処方法
音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 左右のヘッドホンがしっかりと耳に収まっていることを確認します(17ページを参照)。</li> <li>• 別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。</li> <li>• 別のモバイル機器を接続してみます(30ページを参照)。</li> <li>• モバイル機器を干渉源や障害物から離して、ヘッドホンに近付けます(9 m以内)。</li> <li>• チップやイヤホンのノズルの先端にごみなどが詰まっていれば取り除いてください。</li> <li>• ヘッドホンの接続で正しいBluetoothプロファイル(Stereo A2DP)が使用されていることを確認します。お使いのモバイル機器のBluetooth/オーディオ設定メニューで、正しいプロファイルが選択されていることを確認してください。</li> </ul>
StayHear®+ Sportチップが外れる	チップをイヤホンにしっかりと取り付けます(18ページを参照)。
失くしたイヤホンを探す	<p>Bose® Connectアプリを使用して、失くしたイヤホンを探すことができます。</p> <p><b>注:</b> イヤホンを探すには、事前にBose Connectアプリで「Find My Buds」機能を有効にしておく必要があります。</p>



789350-0010

***BOSE***

©2017 Bose Corporation, The Mountain,  
Framingham, MA 01701-9168 USA  
AM789350 Rev. 02